

パブリックコメント実施結果

町にも地域生活支援センターの設置を	
意見 猪名川町には精神障害者の居場所がなく阪神間でいうならば精神障害者の居場所は尼崎市まででないという状態です。地域生活支援センターポルタがそこです。しかし、ポルタも他の市町村からの受け入れが今年の4月からでなくなるかもしれないとポルタの施設長から聞かれています。ぜひ猪名川町にも地域生活支援センターを作ってください。	町の考え方 町保健センターや障害者福祉センターにおいて、心の健康づくりや医療機関などについての情報提供、社会参加や日常生活支
巡回相談などの支援を追記	
意見 LD、ADHD、アスペルガー症候群など知的障害をともなわない発達障害児の多くは通常学級に在籍しつつ個別の支援を受けています。	町の考え方 統計上取りこぼされては、現場で専門性を発揮しておられる先生方や児童生徒とその家族の努力がないがしろにされているのを感じられます。
意見 川西養護学校の巡回教育相談を受けている児童生徒で通常学級に在籍しているケース数などでも結構ですので「特別なニーズがあって実際支援を受けている児童生徒が存在する」とことを実態にそって明記していただきたいと考えています。	町の考え方 P11「(4) 障害のある子どもの就学・就園状況」の3行目に「なお、この他に町内の小中学校の通常学級に在籍し、巡回相談等の支援を受けている発達障害の児童生徒がいます。」などのことを追記したいと考えています。
地域自立支援協議会（仮称）に幅広い意見を反映	
意見 P5「4計画の推進・管理体制」の地域自立支援協議会（仮称）について、幅広い意見が反映されるような障害者団体などが参加できるように検討してほしい。	町の考え方 地域自立支援協議会の設置については、住民・各種団体・事業者・関係機関などの参画で構成を検討したいと考えています。
視覚障害者相談員や手話通訳者の設置を	
意見 P40「3重点課題」の「課題1障害の遠いにかかわらず気軽に利用できる相談拠点の設置」について、障害者福祉センターにおいて聴覚障害者への情報提供が少ない。あまり情報を得られていないので、聴覚障害者相談員や	手話通訳者の設置を検討してほしい。 町の考え方 障害の区別なく総合的に相談ができるよう、情報提供や相談支援の機能の充実を図っていきます。
作業所などの施設がほしい	
意見 障害をもつ人がその仲間たちと集まり楽しく過ごせる作業所等の施設がほしい。	町の考え方 町総合福祉センター（福祉セン
地域生活支援事業を詳細に	
意見 P51「障害者自立支援法による自立支援システムの全体像」において「地域生活支援事業」を詳細に記載してほしい。	町の考え方 ここでは障害者自立支援法によ
一般行政職員は手話通訳有資格者の採用を	
意見 P60「町職員への採用拡大」について、手話通訳のできる聴覚言語障害者福祉専門職員（正規職員）の配置や一般行政職員の採用にあたっては、手話通訳有資格者を採用するなど、積極的に登用してほしい。	町の考え方 複雑多様化する住民ニーズに的確に対応できる職員を採用するために、幅広い角度からの人間性などを考慮して職員を採用することが必要であり、一般事務の行政職の採用に際しては、意見でいただいていることも視野に入れたら、より優秀な職員の採用に努めていきます。
緊急通報体制の整備を追記	
意見 P64～P65表【事業一覧】中の分類「災害時における障害のある人の安全確保への体制づくり」の基本施策に「緊急通報体制の整備」を追記してほしい。	町の考え方 基本施策を「情報伝達システムの整備」とし、内容に「障害のある人が緊急時に通報することができる緊急通報システムや緊急ファックスの整備・拡充を促進します。また、インターネットや緊急情報メールなど、障害のある人の日常生活を支援する機器などの活用を検討しながら、災害時要援護者の障害特性に応じた情報伝達システムの整備を進めます。」などのことを追記したいと考えています。
交通手段の確保	
意見 「障害者福祉センター」を利用する場合の、交通手段の確保の問題です。自家用車がない場合、近くまで行くバスの本数も少なく、障害者にとっては長い距離を歩かなくてはなりません。リハビリなどの参加も難しくなることがあります。何らかの交通手段の確保をお願いいたします。	町の考え方 町では、車を運転されない方の移動手段の確保を目的に、町内の公共施設を循環するふれあいバスを運行しており、ゆうあいセンターには日・月曜日は1日4便、火～金曜日は1日8便運行しています。今後も外出支援として利用者のニーズを踏まえた運行経路の検討を行っています。
各施設で障害者の利用などの施策を	
意見 ショートステイの問題です。支援費制度に変わって他の地域の施設との契約も可能になってきました。しかしショートステイ先が親の亡き後の行き先になってしまうのではという危機感があります。猪名川町で障害を持っているものも人生を最後まですごすことができるような、例えば老人ホームや医療機関の施設での障	町の考え方 身近にある高齢者福祉施設などで短期入所（ショートステイ）の施策が展開でき、その方策について検討していきたいと考えています。



「町障害者計画」に対するパブリックコメント

本町では、まちづくりを進めるにあたって、町の重要な計画などを立案する際に、情報公開して住民の皆さんの意見を募集し、検討結果を公表する「パブリックコメント制度」を導入しています。今回「猪名川町障害者計画」について、平成19年1月4日から同24日までの間、その素案を公表し、皆さんの意見を募集しました。その結果、左表のとおり10件のご意見をいただきました（概要）

と、これに対する町の考え方をお知らせします。町ホームページでも紹介しており、健康福祉課窓口でも閲覧できます。

問合せ
健康福祉課
(766・8701)

健康は定期的な検診から！

年に一度、自分自身のからだの状態を知るため、集団検診・個別検診いずれかを選んで受けることができません。医療機関（健康づくり年間予定表に掲載）で行う個別検診を受診してください。

★個別検診
▽注意事項
①受診回数は年度内に1回です。
②眼底検査は個別検診で行いません。
③65歳以上の健診受診者全員に、介護予防を目的とした生活状況についての問診があります。その結果、必要な人に介護予防プログラムのご紹介をします。

▽内容・対象・料金 下表のとおり
▽期間 4月2日～12月28日
▽実施場所 健康づくり年間

予定表を参照
※ただし、いずれの検診も昭和17年以前と同32年生れの民健康保険加入者は無料です。

検診名	検診内容	対象者	料金
基本健診	身体計測・検尿・血圧測定・血液検査・心電図・腹囲測定	35歳以上	無料
肺がん検診	胸部X線直接撮影	30歳以上	1,000円
子宮頸がん検診	細胞診	20歳以上の女性	1,000円
大腸がん検診	便潜血反応2回法	30歳以上	500円
肺炎ウィルス検診	血液検査	今年度の対象者は昭和6・11・16・21・26・31・41年のそれぞれ4月1日～翌年3月31日生まれの人（平成15・16・17・18年度受診者は対象外）	1,000円

骨粗しょう症 個別検診

骨粗しょう症は、自覚症状がなく長い年月をかけて進行します。その後「立ち上がる時や重い物を持った時に背中や腰が痛む」などの自覚症状が現れます。

骨粗しょう症を早く発見するためにも個別検診を受けましょう。

実施場所 今井病院
対象 30歳以上の女性
料金 1,000円 ただし、昭和17年以前と昭和32年生れの人のおよび国民健康保険加入者は無料
申込みは、前日までに保健センターへ。

成人歯科検診（節目検診）で早期発見・治療を

歯周病はほとんど症状がない状態で静かに進行し、重症になって初めて歯ぐきの腫れや出血という症状が現れます。早期に発見・治療して8020（80歳で20本）をめざしましょう。

▽受診方法 ①保健センターに検診を申込み「受診センター」から「受診券」が届いたら、「(社)川西市歯科医師会」川西市歯科医師会に予約をする。③「受診券」を持って受診する。

▽内容 歯科医師による歯周疾患検診（口腔清掃状態や歯周ポケットの測定など）・歯科相談および歯科指導

▽実施期間 平成19年4月2日～平成20年2月29日

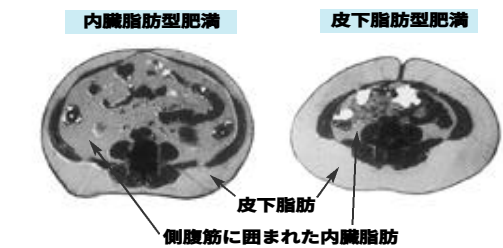
川西市猪名川町歯科保健推進
高齢者・休日応急歯科診療所
協力歯科医院



▲総合検診で血液検査のため採血する受診者

本町が実施する町ぐるみ健診には、毎年たくさんの方が受診されています。平成18年度は集団検診、個別検診、総合検診をあわせて4046人の受診がありました。毎年受診されている人、時々受診の人、今年初めての人、さまざまですが、健診を受けておられる理由としては「家族や友達などから誘われて」「なんとなく毎年のことだから受ける」「健康に自信がない」「などいろいろあります。逆に健診を受けていない人は「何かあったら医者に行く」「悪くなったら治療すればいい」「元気がだから」といった考えの人が多くいます。しかし、不可逆性の疾患（心疾患、脳血管疾患、腎不全）になると、元

CT腹部断面図



▲メタボリックシンドローム実践ハンドブックより

健康なからだを保つために！

健康なからだを保つために！

脂肪のがんばり

最近話題のメタボリックシンドローム、内臓脂肪型肥満に生活習慣病が重なることで、動脈硬化を促進させ、生活に影響のあるような病気を引き起こします。そのためにも、脂肪を減らしましょう。

ちょっと人間的な脂肪の働きをお話しましょう

体内に過剰なエネルギーがあると、脂肪はそれを取り込み大きくなります。大きくなると、脂肪はそれを取り込み、脂肪を減らしましょう。

問合せ
保健センター
(766・1000)

インスリン抵抗性を引き起こすような動脈硬化を促進させるホルモンを出します。脂肪細胞の大きさは限界があり、それに近づくにつれ、動脈硬化を促進させるようなホルモンをさらに分泌します。そのため、脂肪が増え、数が増やすことでエネルギーを蓄積する場所を増やします。この繰り返しの結果、脂肪量は増加し、肥満につながっていきます。脂肪が悪さをしない大きさを保つこと（過剰なエネルギーを増やさないこと）が健康の秘訣です。

固定資産課税台帳の閲覧・縦覧帳簿の縦覧

平成19年度の固定資産の価格を登録した固定資産課税台帳を閲覧に供します。また、土地・家屋の評価額などを登録した縦覧帳簿の縦覧を行います。

とき 閲覧＝4月1日から1年間
縦覧＝4月1日から5月31日まで
いづれも土・日・祝日を除く執務時間内
ところ 税務課
対象者 町内に所在する土地・家屋および償却資産を所有する本人など（納税義務者および借地・借家人）
必要なもの 本人（同居の家族）の場合は、運転免許証などの身分証明書
借地・借家人の場合は、賃貸借契約書など
問い合わせは、税務課（766-8702）へ。

本人確認書類の提示が必要です

最近、住民票の写しなどの証明書を本人になりすまして不正に取得するという事件が発生しています。このように、不正行為を防止し個人情報保護を図るため、町では4月2日から住民票の写しや戸籍謄本・戸籍抄本（全部事項証明書・個人事項証明書）などの交付請求があった場合、請求者（窓口に来られた人）の本人確認を行います。

【本人確認書類の例】

運転免許証、パスポート、住民基本台帳カード（写真あり）、外国人登録証明書・身体障害者手帳・健康保険証・年金手帳・介護保険被保険者証・老人保健医療受給者証など
問い合わせは、保健住民課（766・8700）へ。

人権啓発ふれあい予定表・健康づくり年間予定表・ごみ収集カレンダーを配布

平成19年度「ごみ収集カレンダー」などの配布物を各自自治会を通じて、3月中旬に配布を予定しています。自治会に加入していないなどの理由で、配布を受けられない場合は、お手数ですが「ふれあい予定表」は木津総合会館、「健康づくり年間予定表」は保健センター、「ごみ収集カレンダー」は生活環境課でお受け取りください。役場・日生・六瀬住民センターではすべて受け取ることができます。

問い合わせは、木津総合会館（768-0217）、保健センター（766-1000）、クリーンセンター（768-0818）へ。

4月からごみ収集日を変更

4月から水曜日に「不燃ごみ」を収集し、金曜日に「容器包装プラスチック」を収集することになります。間違われぬようにごみ収集カレンダーを確認してから出してください。

献血にご協力を！

寒い冬の時期は風邪をひき体調を崩される人が多いため輸血用血液が不足しがちです。献血にご協力をお願いします。問い合わせは、保健センター（766-1000）へ。

◎とき 3月29日（木）午前10時～正午・午後1時15分～同3時30分
◎ところ 町役場玄関前

全血献血基準

	400 献血	200 献血
年齢	18歳から69歳 ※	16歳から69歳 ※
体重	男女とも50kg以上	男性45kg以上、女性40kg以上
年間献血回数	男性3回以内 女性2回以内	男性6回以内 女性4回以内
年間総献血量	200ml献血と400ml献血をあわせて 男性1,200ml以内 女性800ml以内	

※65歳以上の人の献血は、60～64歳の間に献血経験がある人

ふれあい
藤尾 葵汰くん
1歳9カ月（つじが丘）

お話ができるようになってきて、いつも楽しませてくれる葵汰。これからもパワー全開！明るく元気に育ってね！
父 俊二・母 美穂さん

ふれあい
中野 伸一くん
1歳（紫台）

元気がピカいち★我家のやんちゃ君。みんな、みんな、大スキよ お姉ちゃんと仲よしててね。
父 伸彦・母 志麻さん

はい！ポーズ